

解答

- 法を何というか。
- 16 複数の測定項目間に内的整合性があるかどうかを判断するための係数を何というか。
- 17 あらかじめ用意した選択肢から回答を1つ選択する質問形式を何というか。
- 18 通俗的な特定のイメージや価値観と結びついている言葉は何というか。
- 19 複数のポイントを一度に尋ねようとする質問を何というか。
- 20 前に配列された質問が、後の質問の回答に与える影響効果を何というか。
- 21 調査員が対象者を訪問して質問紙を配り、回答の記入を依頼し、一定期間後に回収する方法を何というか。
- 22 対象者を1か所に集めて質問紙を配り、その場で記入・回収する調査方法を何というか。
- 23 調査員が個別に対象者を訪問して、口頭で直接質問して得た回答を、調査員が質問紙に記入する調査方法を何というか。
- 24 調査で収集されたデータを、質問項目ごとに数値化することを何というか。
- 25 量的データの分析において、それぞれのカテゴリや階級に属するデータの数を何と呼ぶか。
- 26 得られたデータの特性を表す数値を統計的に計算したものを何というか。
- 27 データの合計をケースの数で割った値を何というか。
- 28 データを大きさの順に並べたとき、中央にくる値を何というか。
- 29 名義尺度で算出できる代表値は何か。
- 30 2つ以上の変数のカテゴリを組み合わせて、すべての組み合わせの度数を集計したものを何というか。

- クロンバック α 係数→No.52
- 多肢選択法(単軸・単一回答法)→No.60(表5)
- ステレオタイプ語→No.51
- ダブルバレール質問→No.62
- キャリアオーバー効果→No.66
- 配票調査→No.68, 69
- 集合(集団)調査→No.70, 71
- 訪問(個別)面接調査→No.74, 75
- コーディング→No.80
- 度数→No.82
- 記述統計量→No.86
- 標本平均(平均値、算術平均)→No.87
- 中央値→No.88
- 最頻値→No.89, 図表で整理！
学習ポイント2
- クロス集計→No.99(表7)

文献一覧

- 1) 志水幸監修 「社会福祉士国家試験対策 必修事項と範例問題I 人・社会・生活と福祉編 2010」 みらい 2009年
- 2) 社会福祉士受験ワークブック編集委員会編集 「社会福祉士受験ワークブック専門科目編 2010」 中央法規 2009年
- 3) 市原清志・岩本美江子著 「カラーイメージで学ぶ 統計学の基礎」 日本教育研究センター 2006年
- 4) 社会福祉士養成講座編集委員会編集 「新・社会福祉士養成講座 社会調査の基礎 第2版」 中央法規 2010年
- 5) 畠中宗一・木村直子著 「社会福祉調査入門」 ミネルヴァ書房 2005年